

1. 本時の位置付け

本時は、高等学校学習指導要領(平成30年告示)及び同解説【家庭編】に記載されている以下の内容の一部と関連します。

展開 ①	【はじめに】【使う】 金融リテラシーってなに?生活設計	家庭基礎 C(1) イ 生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージや社会保障制度などに関連付けて考察すること。 <解説> ・経済社会の大きな変化の中で、生涯を見通した生活における経済の管理の在り方や主体的な資金管理の考え方を導入した経済計画の重要性について考えることができるようにする。
展開 ② ③	【貯める・増やす】 資産形成の基本	家庭基礎 C(1) ア 家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解すること。 <解説> ・基本的な金融商品の特徴(メリット、デメリット)、資産形成の視点に触れる。

また、金融リテラシー・マップとの関係では、「分類 2 生活設計」、「分類4 金融分野共通」の学習を含んでいます。

2. 本時の目標

- ・ 生活設計における長期経済計画の必要性と、資産形成の基本について理解する。
- ・ 資産形成に用いる金融商品の選択について、実践に向けた計画を考える。

3. 評価のポイント

- ・ 生活設計における長期経済計画の必要性と、資産形成の基本について理解している。
- ・ 資産形成に用いる金融商品の選択について、実践に向けた計画を考え、表現している。

4. 本時の流れ ※「学習活動」及び「指導上の留意点」の#は、標準講義資料のスライド番号を示している。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動)	指導上の留意点
展開 ① 7分	金融リテラシーってなに? 生活設計	●生活設計と長期経済計画を関連付けつつ説明する。(# 1~14) ○ # 4で「自分に当てはまるもの」について考え、ワークシート1に記入する。 ○ # 12の「必要な金額の例」と関連付ける。	・生活設計そのものの詳細な学びは、年度初めなどに行い、ここでの説明は簡単に済ませる。 ・ # 4に一定時間を割り、生徒の考えを深めていく。
展開 ② 25分	資産形成の基本①	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 元本保証・大きい利益・必要時にすぐに換金、すべて揃った金融商品はあるだろうか？ </div> (問)元本(元手となるお金)が確実に保証されて、大きい利益が期待でき、必要な時にすぐ換金できる金融商品が存在する。○か×か。(# 31) ○発問に対する答えを考える。(# 31、32)	

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は生徒の活動)	指導上の留意点
展開② 25分	資産形成の基本①	●「すべて揃ったものはない」ので、「自分で考えて選択する必要がある」ことを説明する。(#33~37) ○金融商品が選べることを知り、自分が選択する場面について考え、ワークシート2に記入する。(#33~37)	・ #33~34、#36 は、公民科等で詳しく学習する内容であるため家庭科では概要のみの説明でもよい。 ・ #35、37で、選択できる数種の商品があることに着目できるとよい。
展開③ 15分	資産形成の基本②	資産運用におけるリスクとは、何だろうか？ ●資産運用におけるリスクと金融商品ごとのイメージについて説明する。(#38~40) ○資産運用におけるリスクについて学び、金融商品との関連付けに向け、理解を深め、ワークシート3、4に記入する。(#38~40)	・「投資は賭け事、危険なもの」とイメージする生徒もいる。 ・ #38で、リスクの意味を理解し、#39でリスクの大小を自分で選択できることを学び、#40でリスクの要因がさまざまであることに考えが及ぶとよい。
まとめ 3分		●本時を振り返りつつ、次回「資産運用のリスクを減ずる方法」について学ぶことを予告する。 ○ワークシートの記入を確認し、提出する。	

5. ワークシートの解答・解答例

ワークシート

生活設計と資産形成

年 組 番 名前

1. あなたの夢は何ですか？(スライドも参考にして書き出してみよう)

- ・ 一人暮らし
- ・ 海外留学
- ・ 起業

2. 次のような場面において、金融商品の特徴のうち、どの観点が最も重要になるだろう？

(1) 卒業後、専門学校に進学したいと考えている。二年後に入学金・授業料などを納める。
そのために、今ここにあるお金を、減らすことなく確保しておきたい。

安全性

(2) 家族が増えてダイニングテーブルが少し小さいと感じる。一回り大きい気に入ったものが見つければ、すぐに購入したい。今ここにあるお金を、いつでも使えるように確保しておきたい。

流動性

3. 資産運用におけるリスクについてまとめてみよう。

(1) 資産運用で「リスクが大きい」とは、どういう意味だろう？

- ・ 大きく儲かるかもしれないし、大きく損をするかもしれない。
(運用成果の振れ幅・不確実性が大きい)

(2) 次の特徴を持つ、金融商品を1つ挙げてみよう。

① ローリスク ローリターン

預貯金
(普通預金・定期預金)

② ハイリスク ハイリターン

株式

4. 投資の主なリスク4つを挙げよう。

- ・ 価格変動リスク
- ・ 信用リスク
- ・ 為替変動リスク
- ・ カントリーリスク など

生活設計と資産形成

年 組 番	名前
-------	----

1. あなたの夢は何ですか?(スライドも参考にして書き出してみよう)

2. 次のような場面において、金融商品の特徴のうち、どの観点が最も重要になるだろう?

- (1) 卒業後、専門学校に進学したいと考えている。二年後に入学金・授業料などを納める。
そのために、今ここにあるお金を、減らすことなく確保しておきたい。

性

- (2) 家族が増えてダイニングテーブルが少し小さいと感じる。一回り大きい気に入ったものが見つければ、すぐに購入したい。今ここにあるお金を、いつでも使えるように確保しておきたい。

性

3. 資産運用におけるリスクについてまとめてみよう。

- (1) 資産運用で「リスクが大きい」とは、どういう意味だろう?

- (2) 次の特徴を持つ、金融商品を1つ挙げてみよう。

① ローリスク ローリターン

② ハイリスク ハイリターン

4. 投資の主なリスク4つを挙げよう。